



香川の 土地改良

発行所

香川県土地改良事業団体連合会

高松市番町 2 丁目 4 番 27-301 号

TEL (087) 822-0303

FAX (087) 851-1787

<http://www.midorinet-kagawa.or.jp/>



恐竜トリケラトプスのわらアート (土庄町肥土山)
瀬戸内国際芸術祭 2013

目 次

- 1. 農業農村工学会中国四国支部第 68 回講演会・第 37 回地方講習会開催2~3
- 2. 土地改良区だより 木田郡三木町山大寺池土地改良区4
- 3. 土地改良施設維持管理適正化事業について5~7
- 4. お知らせ7~8
- 5. 会と催し8

農業農村工学会中国四国支部

第 68 回講演会・第 37 回地方講習会開催

去る 10 月 17 日、18 日の 2 日間、高松市の香川県社会福祉総合センターにおいて、中国四国地方の各県をはじめ、三重県、兵庫県、和歌山県から農業農村整備事業関係者、大学や農村工学研究所の研究者が参加されるなど、363 名の出席のもと、農業農村工学会中国四国支部の第 68 回講演会・第 37 回地方講習会が盛大に開催された。

初日の講演会は、農業農村工学会の松本伸介中国四国支部長(高知大学農学部教授)の開会挨拶で始まり、(社)農業農村工学会本部を代表して久野格彦副会長の挨拶、香川県の川池秀文農政水産部長から歓迎の挨拶があった。引き続き、平成 25 年度支部賞として、昨年、講演会で発表された論文・報文のうち、優秀賞 2 団体、奨励賞 6 名の表彰が行われた。

その後、(一財)日本水土総合研究所の齋藤晴美統括研究監から『農業農村整備に係る調査研究の動向』と題して、担い手の育成と農地の整備、農業用水の保全と水利施設の長寿命化などに関する調査研究の基本方向をはじめ、地域資源保全活動や多面的機能の発揮に関する対象施設の拡大など、具体的な研究項目について特別講演があった。



松本支部長の挨拶



パネルディスカッション

4 名をパネリストに、基礎研究とその実践に向けたあり方や方向性など、活発にパネルディスカッションが展開された。

その後、材料施工や水理、水文・水質・気象、環境保全、応用力学などの分野別に社会福祉総合センターのコミュニティホールや中会議室など 3 会場に分かれて、大学などの研究機関や国営事業所、さらに各県から 54 課題の一般講演が行われた。このうち、香川県土地改良事業団体連合会は、水文・水質・気象部門に 2 課題を発表した。まず、課題「ため池の決壊による氾濫解析システムについて」として、本会が水土里情報利活用促

また、『農業農村整備に関する技術開発計画～政策と研究の融合～』と題する特別セッションが行われ、農林水産省農村振興局整備部設計課施工企画調整室の皆川猛室長から、革新的な研究開発を計画的かつ効率的に推進するため、「農林水産研究基本計画」に基づき、技術開発の推進方向や技術支援体制の強化など、「新たな技術開発計画」に関する基調発表ののち、中国四国農政局整備部設計課の青山健治課長コーディネーターのもと、皆川室長、久野副会長、島根大学生物資源学部の野中資博教授、(独法)農村工学研究所の毛利栄征施設工学研究領域長の



発表者：水土里ネット香川の竹内副主幹

進事業で整備した最新データを活用し、平成 23 年度に構築した「水土里ネット香川ため池氾濫解析支援システム」を利用して市町が行うハザードマップの作成支援に努めている概要を紹介した。また、課題「ため池ハザードマップの作成及び活用について」として、本会が構築したため池氾濫解析システムによる解析結果を使用し、歩行困難区域図や家屋倒壊区域図をはじめ、動画による氾濫流の流下方向の判別が可能な本会のシステムの特徴を活かし、適切な避難計画の策定やワークショップ方式による地域住民自らの避難計画に対する取り組み事例を紹介した。



発表者：水土里ネット香川の石田課長補佐

翌日に開催された地方講習会は、農業用水路の点検・補修による長寿命化対策、東日本大震災や台風等によるため池の自然災害や地域減災など、農業農村が抱える喫緊の課題に関する現状と課題、その対応策について講演、紹介等があった。

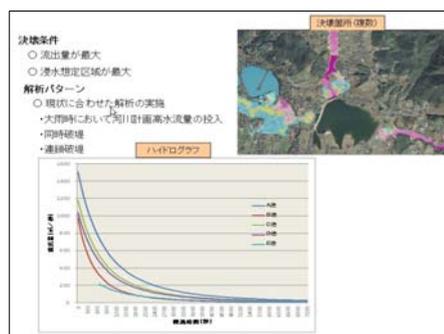
まず、農林水産省農村振興局整備部設計課施工企画調整室の平山課長補佐から「土地改良事業計画設計基準等の改定状況について(水路工・開水路補修)」と題する点検・補修などによる水路の長寿命化に関する設計基準の改定状況について説明があり、続いて毛利研究領域長から「ため池の自然災害と地域減災の実現について－防災から減災への転換－」と題して、ため池の現状や被災状況、耐震診断や耐震設計の考え方などの耐震対策、さらに地域減災のための住民活動と支援など、ため池を取り巻く課題と対策全般に亘る講演があった。

最後に農政水産部土地改良課の河合課長補佐から、中小規模ため池の防災対策や大規模ため池の耐震化対策など、「香川県におけるため池の防災・減災対策の取り組み」について紹介があり、2 日間に亘る講演会及び地方講習会を盛会裏に終了した。

「ため池の決壊による氾濫解析システム」及び「ため池ハザードマップの作成及び活用」の概要



氾濫原モデルの作成



決壊条件・解析パターン

ハザードマップ作成の基礎情報

「水土里ネット香川ため池氾濫解析システム」による解析結果
→ ショーアップファイル (GISソフトで活用できる形式のファイル。時系列最大)

特徴：位置情報と属性情報をお互い持つファイル形式

歩行困難度	水深	流速	水深×流速	家屋倒壊危険区域
水深 1.0m以上	流速 0.5m/s以上	水深×流速 0.5m/s以上	水深×流速 0.5m/s以上	水深×流速 0.5m/s以上
水深 1.5m以上	流速 1.0m/s以上	水深×流速 1.5m/s以上	水深×流速 1.5m/s以上	水深×流速 1.5m/s以上
水深 2.0m以上	流速 1.5m/s以上	水深×流速 3.0m/s以上	水深×流速 3.0m/s以上	水深×流速 3.0m/s以上
水深 2.5m以上	流速 2.0m/s以上	水深×流速 5.0m/s以上	水深×流速 5.0m/s以上	水深×流速 5.0m/s以上
水深 3.0m以上	流速 2.5m/s以上	水深×流速 7.5m/s以上	水深×流速 7.5m/s以上	水深×流速 7.5m/s以上
水深 3.5m以上	流速 3.0m/s以上	水深×流速 10.5m/s以上	水深×流速 10.5m/s以上	水深×流速 10.5m/s以上
水深 4.0m以上	流速 3.5m/s以上	水深×流速 14.0m/s以上	水深×流速 14.0m/s以上	水深×流速 14.0m/s以上
水深 4.5m以上	流速 4.0m/s以上	水深×流速 18.0m/s以上	水深×流速 18.0m/s以上	水深×流速 18.0m/s以上
水深 5.0m以上	流速 4.5m/s以上	水深×流速 22.5m/s以上	水深×流速 22.5m/s以上	水深×流速 22.5m/s以上
水深 5.5m以上	流速 5.0m/s以上	水深×流速 27.5m/s以上	水深×流速 27.5m/s以上	水深×流速 27.5m/s以上
水深 6.0m以上	流速 5.5m/s以上	水深×流速 33.0m/s以上	水深×流速 33.0m/s以上	水深×流速 33.0m/s以上
水深 6.5m以上	流速 6.0m/s以上	水深×流速 39.0m/s以上	水深×流速 39.0m/s以上	水深×流速 39.0m/s以上
水深 7.0m以上	流速 6.5m/s以上	水深×流速 45.5m/s以上	水深×流速 45.5m/s以上	水深×流速 45.5m/s以上
水深 7.5m以上	流速 7.0m/s以上	水深×流速 52.5m/s以上	水深×流速 52.5m/s以上	水深×流速 52.5m/s以上
水深 8.0m以上	流速 7.5m/s以上	水深×流速 60.0m/s以上	水深×流速 60.0m/s以上	水深×流速 60.0m/s以上
水深 8.5m以上	流速 8.0m/s以上	水深×流速 68.0m/s以上	水深×流速 68.0m/s以上	水深×流速 68.0m/s以上
水深 9.0m以上	流速 8.5m/s以上	水深×流速 76.5m/s以上	水深×流速 76.5m/s以上	水深×流速 76.5m/s以上
水深 9.5m以上	流速 9.0m/s以上	水深×流速 85.5m/s以上	水深×流速 85.5m/s以上	水深×流速 85.5m/s以上
水深 10.0m以上	流速 9.5m/s以上	水深×流速 95.0m/s以上	水深×流速 95.0m/s以上	水深×流速 95.0m/s以上

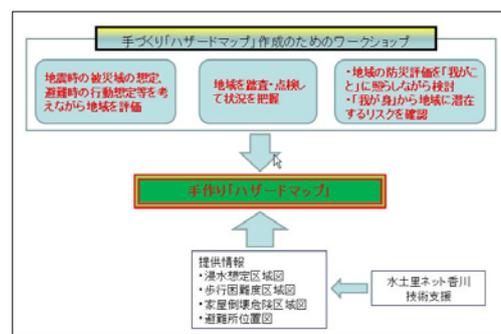
歩行困難度: 不可能・困難・可能の判定

水深: 10m以上 15m以上 15m以下-45m以上 45m未満

流速: 0.5m/s以上 1.0m/s以上 1.0m/s以下-2.5m/s以上 2.5m/s未満

水深×流速: 水深×流速の差 → 2.5m²/s以上 家屋倒壊危険区域対象 家屋倒壊危険区域対象外

ハザードマップ作成情報



ハザードマップの作成

～土地改良区だより～

木田郡三木町山大寺池土地改良区（木田郡三木町）

木田郡三木町山大寺池土地改良区は、昭和 24 年の土地改良法の制定を受け、昭和 26 年 9 月 19 日に設立された。

当土地改良区管内では、三木町有数の規模を誇る山大寺池（354 千 m^3 ）を主水源に 95ha の水田を潤し、隣接する県都高松市の食料供給基地として、水稻や麦はもとより、イチゴ、きゅうり、レタスなどの野菜の栽培が活発に展開されている。

この山大寺池は、三木町上高岡に位置し、西方の嶽山に抱かれ、「新さぬき百景」に選定されるとともに、農林水産省の全国ため池百選（香川県：5 ため池）にも選ばれた四季折々に美しい姿を見せるため池である。また、築造の歴史は、今を去ること 4 世紀前の寛永 4 年（1627）、度重なる水不足に悩まされた先人達が生駒藩主に嘆願し、藩主の命を受け、家臣西嶋八兵衛が一年余の歳月をかけ、翌 5 年に上高岡、氷上、下高岡、井戸、平井など三千石の水田を潤す本池を築造したとされる。しかし、有数の大池として築造された山大寺池は、土砂が溜まりやすく、かんがい面積が広すぎたために農業用水が常に不足したが、現在では、香川用水が導水され、農業用水の抜本的な改善がなされた。

近年、築造以来 360 年余を経過し、堤体の浸食や漏水、取水施設や洪水吐の老朽化も顕著となってきたことから、豪雨による決壊が憂慮される状態となり、受益農家はもとより、下流住民の不安も大きいものがあつた。このため、受益農家が幾度となく協議を重ねた結果、惨事を未然に防止するため、昭和 60 年度から平成 2 年度にかけて県営ため池等整備事業によって全面改修し、平成 15 年度には国営総合農地防災事業によって浚渫等も実施した。また、山大寺池の子池である大谷池についても、同様に国営事業によって平成 13、16 年度において堤体や取水施設などを、揺木池については、平成 20、21 年の両年度に山大寺池の浚渫工事や水辺公園の整備に併せて県営地域ぐるみため池再編総合整備事業で全面的に改修し、管内のため池全ての改修が完了した。

また、当土地改良区管内では、管内全域を一地区として、当土地改良区を中心に平成 19 年度から農地・水環境保全向上対策に取り組み、ため池や水路など農業水利施設の維持管理や補修などとともに、「芝桜のさと」として山大寺池の堤体に芝桜を植栽し、毎年春には芝桜フェアを開催するなど、地域環境の保全・向上にも地域住民が一体となって積極的に活動している。

なお、厳しい農業情勢ではあるが、石井理事長を筆頭に役員が一丸となり、地域農業の振興のため、適切な配水管理をはじめ、ため池や用排水路の維持管理、さらには地域環境の向上に積極的に取り組んでいる。



山大寺池



石井定夫理事長

また、当土地改良区管内では、管内全域を一地区として、当土地改良区

土地改良区の概要

所在地	木田郡三木町大字上高岡 675 番地
設立年月日等	昭和 26 年 9 月 19 日 香川県第 42 号
関係市町	三木町
管内農地面積	95ha（田 95ha、畑 1ha）
組合員数	214 人
役員数	理事 21 人、監事 4 人

土地改良施設維持管理適正化事業について

1. 事業の目的

土地改良施設の整備・補修は、本来は土地改良区等の施設管理者自らが行うべきものです。しかし、農村地域の都市化や混住化の進展など社会的経済的諸条件の変化に伴い、必ずしも適切、円滑に行われていない実情から、土地改良施設維持管理適正化事業を実施することによって施設管理者の意識の昂揚を図り、併せて施設の機能保持と耐用年数の確保を目的とするものです。

2. 事業の仕組み

土地改良施設維持管理適正化事業は、一般の補助事業と異なり、まず「事業」に加入し、整備・補修を行うために必要な経費の一部（事業費の 30%）を 5 年間均等に積み立てます。この積立金（以下「拠出金」という。）は県土連を通じて全土連に拠出され、全土連は県の補助金（事業費の 30%）と国の補助金（事業費の 30%）を併せた 90%を「適正化事業資金」として造成します。

拠出金を拠出する土地改良区は、拠出期間 5 年間のうち、定められた年度に整備・補修を実施し、必要な事業費の 90%が「適正化事業資金」から交付されます。残りの 10%は自己負担となりますが、この事業に取り組むことによって、計画的な整備・補修が可能となるとともに、施設の維持管理費が平準化されるなどのメリットがあります。

3. 対象施設

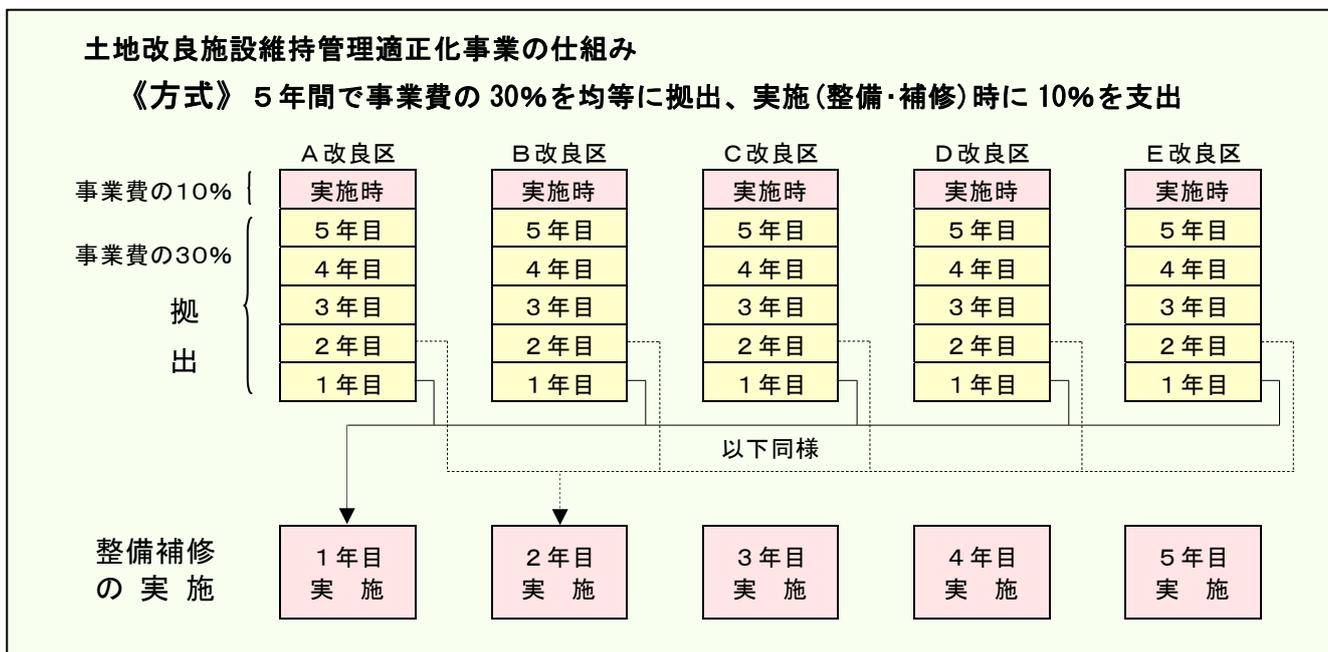
団体営事業以上の事業規模のある施設で、農業水利施設（ダム、頭首工、ポンプ場、樋(水)門、ため池、水路等）であること。（なお、適正化事業を実施するには、管理専門指導員の診断及び指導を受ける必要があります。）

4. 事業費

1 地区当たりの事業費は 200 万円以上です。なお、事業実施年度には、事業費の 1.23%の事務費が必要で

5. 工程表

加入年度の前年度の 11 月上旬までに加入申込書を県土連に提出し、県等関係機関と協議のうえ、事業費や事業実施年度等を決定します。



《 実 施 事 例 》

(1) 揚・排水機

揚・排水機、原動機とともに、除塵装置等の附帯施設を一体として 1 施設として扱います。

- ・揚水機、原動機の分解、補修、一部更新
- ・電気設備の補修、交換
- ・除塵装置、建屋、フェンス等附帯施設の補修



奥白方畑かん揚水機場<揚水機・原動機> (多度津町、H24 年度実施)

(2) 頭首工

頭首工とともに、除塵装置等の附帯施設を一体として 1 施設として扱います。

- ・堰体、開閉装置の塗装、補修
- ・電気設備の補修、交換
- ・エプロン、水叩部、護岸、操作管理建屋、除塵装置、フェンス等附帯施設の補修



市ノ井堰 (三木町、H23~24 年度実施)

(3) 樋(水)門

樋(水)門とともに、除塵装置等の附帯施設を一体として 1 施設として扱います。

- ・門扉、巻上機の塗装、補修
- ・巻上機の整備、調整
- ・電気設備の補修、交換
- ・管理棚、スクリーン等の塗装、補修、フェンス等附帯施設の補修



庄羽根ヶ浦樋門 (多度津町、H24 年度実施)

(4) ため池

ため池施設(取水施設・洪水吐)とともに、フェンス等の附帯施設を一体として 1 施設として扱います。

- ・ 取水ゲート、土砂吐ゲート、開閉装置(スピンドル、巻上機)の塗装、補修
- ・ 堆積土砂の浚渫 ・ 取水操作室、フェンス等附帯施設の補修



整備前



整備後

和泉谷池<浚渫>(まんのう町、H21 年度実施)

(5) 用排水路

1 路線を 1 施設とし、分水工、除塵装置等は附帯構造物として一体として扱います。

- ・ 開水路の側壁、底盤、分水工、落差工等の補修
- ・ 管水路の破損部分の交換、塗装、ジョイント、制水弁、空気弁、流量計の補修等



整備前



整備後



新川沿岸用水路<流量計・空気弁>(三木町、H24 年度年実施)

お知らせ

技術力向上事業研修会

土地改良区の役職員等の技術力向上と土地改良区の体制強化を図るために下記の 3 会場において研修会を開催します。(研修日程および科目は 3 会場共通)

記

西讃会場：平成 25 年 11 月 19 日(火)

三豊市高瀬町下勝間 2373-1

三豊市農村環境改善センター

東讃会場：平成 25 年 11 月 26 日(火)

高松市上福岡町 2-2-1

ホテルパールガーデン

中讃会場：平成 25 年 11 月 28 日(木)

丸亀市綾歌町栗熊西 1680 番地

綾歌総合文化会館アイレックス

本会第 6 代会長

池田長義氏逝去



本会の第 6 代会長 池田長義氏が 10 月 20 日にご逝去された。葬儀は 23 日午前 11 時 30 分から坂出市内でしめやかに執り行われ、多くの参列者が故人の冥福を祈った。享年 83 歳。

故池田氏は、農業に従事される傍ら、昭和 38 年に坂出市議会議員、昭和 54 年から香川県議会議員を 6 期、24 年務められ、特に平成 6 年には第 66 代議長に就任されるなど県政において重責を果たされた。また、平成 3 年からは北條池土地改良区理事長に就任され、土地改良区の円滑な運営や地域農業の振興に熱意を傾けてこられた。

このような中、平成 11 年からは本会の会長として 11 年間、本県の農業農村整備事業の推進や本会の組織運営基盤の確立 に尽力された。この間、吉野川総合開発香川用水事業推進協議会会長、香川地区国営総合農地防災事業推進協議会会長など県内はもとより、全国土地改良事業団体連合会理事、全国国営総合農地防災直轄地すべり対策事業促進協議会会長、日本農業集落排水協会理事など数多くの団体の会長、理事などの要職を務められ、農業農村整備事業の推進や農業の振興等にご貢献された。心からご冥福をお祈り申し上げます。

会 と 催 し

開催月日	会 の 名 称	開催場所
10 月 11 日	香川県集落営農・農地活用推進プロジェクトチーム会議（第 3 回）	高松市
16 日	香川県農林年金連絡協議会構成団体会議ならびに一時金選択推進協議会	高松市
17 日 ～18 日	農業農村工学会中国四国支部第 68 回講演会・第 37 回地方講習会	高松市
21 日 ～25 日	平成 25 年度実践技術研修ストックマネジメントコース（第 2 回）	岡山市
22 日	平成 25 年度中国四国土地改良事業団体連合会事務部会	高松市
〃	農地中間管理機構についての説明会	小豆島町
23 日 ～24 日	平成 25 年度換地計画実務研修会	綾川町
28 日 ～11 月 1 日	農業農村地理情報システム技術講習会	東京都
10 月 31 日	高松市東南部地区土地改良区統合整備推進第 1 回打合せ会	高松市
31 日 ～11 月 1 日	平成 25 年度疏水ネットワーク通常総会及び疏水フォーラム in 明治用水 2013	愛知県
7 日 ～ 8 日	平成 25 年度換地計画実務研修会	さぬき市
8 日	都道府県水土里ネット事務責任者研修	東京都

